

出張理科教室「JOMO 理科大好き特別授業」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、昨1月16日、当社研究開発センター(所在地:埼玉県戸田市/精製技術センター、潤滑油開発センター、バイオ研究センターおよび戸田管理センターで構成)の研究員を地元の小学校に講師として派遣し、出張理科教室「JOMO 理科大好き特別授業」を実施いたしました。
2. 戸田市では、理科好きの児童生徒を育成するため、2005年度から「理科大好き特別授業・研修会」を実施しております。これは、戸田市内に在住または在勤の民間企業の研究者等を同市内の小中学校に招き、驚きや感動のある実験など通じて、児童生徒の理科に対する興味や関心を高めようというもので、今般、同市からの要請を受け当社が実施することとなりました。
3. 今回は、石油にまつわる「色」をテーマに、身近な石油製品と石油会社の環境への取り組みなどについて、児童たちが理科そのものに関心を持てるようクイズや実験を交えながら、当社の研究員が楽しくかつわかりやすく説明いたしました。
4. 「JOMO 理科大好き特別授業」の概要は次のとおりです。
 - (1)対象校:戸田市立美谷本小学校(埼玉県戸田市美女木一丁目)
 - (2)日時:2007年1月16日(火)13:45~14:30
 - (3)参加児童:68名(小学5年生)
 - (4)講師:4名(当社研究員)
 - (5)内容:
 - 「色で見分ける石油製品」
石油製品ができるまでの過程と色の違いの説明
 - 「燃料をきれいにするための技術」
触媒や活性炭の働きや燃料電池の説明と活性炭を使った色水の変化を見る実験
 - 「兎は名探偵」
紫外線(ブラックライト)を用いて、灯油と軽油を蛍光により色別する実験
 - (6)その他:上記後、教職員に対し、原油情勢・当社の環境への取り組みおよび当日の授業に関する原理の説明を実施。
5. なお、当社研究開発センターでは、2004年度から、地元の戸田市立新曽小学校の児童を同センターに招いて理科教室を実施しておりますが、当社社員が小学校を訪問して授業を行うのは今回が初めてとなります。

● 【参考資料】「JOMO 理科大好き特別授業」の様子



講義の様子



石油製品の種類を当てるクイズの様子



活性炭を使った色水の変化を見る実験の様子

以上